

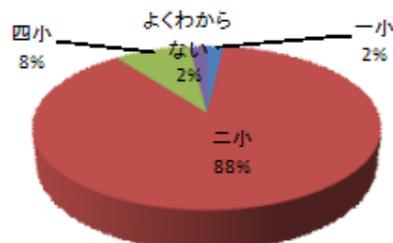
『幸町地区学校適正配置』に関するアンケート結果について

平成24年 2月 2日
千葉市立幸町第二小学校PTA

Q1) 校舎周辺の環境からみて統合校舎はどこが適しているか。

評価項目	案1	案2	案3
	統合場所：幸町第一小学校	統合場所：幸町第二小学校	統合場所：幸町第四小学校
校舎位置	—	<ul style="list-style-type: none"> 幸町の中心に位置している 両方の中学校の中間 二中学区との交流もし易い 2丁目でも1丁目よりにあるので1小4小の子供たちも通いやすい 周辺に公共機関もあり、学校だけ孤立していない 	<ul style="list-style-type: none"> 一中区の中心に位置するため、通学時間が平等 低学年の通学の安全面
利便性	—	<ul style="list-style-type: none"> 各交通機関に近い バスが通る道に面している 学校すぐ側にバス停があり、雨天の際バスの利用が可能 保護者が集まる時にバス利用をお願いしやすい 外部から車で来る方は便利 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設や店があり、再開発地域として新しく整備されていくから
安全性	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティや付近の人の目があるので良い 柄の悪い中高生がたむろしている事が多い 木が多く不審者が身をひそめる場所が多そう 周りに木が多く暗く、不審者が出やすい 校庭の周辺に塀が無い 誰でも自由に出入り可能で心配 	<ul style="list-style-type: none"> 壁／フェンスで囲まれており、外から侵入しにくい 道路から見渡せ死角が少ない（不審者を発見しやすい） 周辺に団地も多く、市民の目が届き影が少ない（人通りが多く安全である） 不審者の隠れる所が少ない 明るく近所からも学校からも視界が良い 周辺が明るい感じがする 公園や幼稚園に隣接するので、下校時間に保護者の目が多い 一般道に面している 隣接する幼稚園の避難場所 山側に近いため、津波がきた時に一番短時間で避難することが出来る 	<ul style="list-style-type: none"> 人通りが少なく薄暗い 校庭の周辺に塀が無い 誰でも自由に出入り可能で心配 近くに交番があり人通りが多い 安全に通学しやすい
引越の負担	—	<ul style="list-style-type: none"> 2小は1回、その他は2～3回の引越 子供への負担が少ない 居ながら施工が可能 補修費が少なくすむ 	—
校舎環境	<ul style="list-style-type: none"> 3階と屋上があって広い 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎、校庭、給食室が綺麗 校庭が広く整備されている 校庭が広いので児童数が増えても伸び伸び出来る 校庭の水捌けが良い 校舎が広い(二棟あり教室が余っている) 施設が充実している 言葉や聞こえ教室がある 子供ルームが敷地内にあり、大きくて綺麗 ピオトープがある 他校より新しい 耐震面(昨年の大地震の時に被害が一番被害が少なかった) 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎が古く校庭も小さい 校舎の造りに問題がある 校舎が狭い 校舎が暗いイメージ

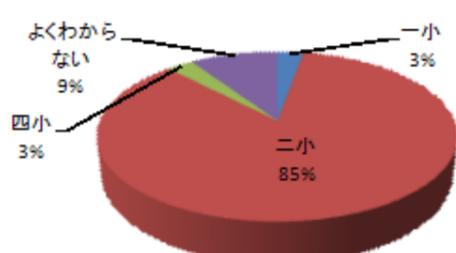
Q2) 総合的な判断として、統合校舎はどこがいいか。(保護者回答)



【主な理由】(二小と回答した理由)

※Q1と同じ理由

Q3) 総合的な判断として、統合校舎はどこがいいか。(児童回答)



【主な理由】(二小と回答した理由)

- ・校庭が広いから
- ・自宅から近いから
- ・現在、通学している学校だから